

要保存

災害等が発生した場合の対応について

※主な変更点について

「横浜市学校防災計画」が修正され、横浜市内に「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」及び「降灰予報」が発表されたことによる全市一斉の「臨時休業」の措置が、午前6時の段階で発表継続中の場合となりました。（昨年度までは午前7時）

また、地区校外電話連絡網が廃止されたことに伴い、学校からの連絡は、基本的にメール配信のみとなります。

	状 況	対 応	連絡について
登 校 前	朝6時の段階で 「特別警報」「暴風警報」 「大雪警報」「暴風雪警報」 「火山噴火降灰予報」※2 が発表されている。	<b>(自動的に)臨時休校</b> (放課後キッズクラブの対応については放課後キッズクラブにお問い合わせください。)	○メール配信を待たず、まずは、警報にてご判断ください。※2  ○補足的に、メール配信をする場合があります。(基本的にはないものとお考えください。)※3
	「暴風警報・大雪警報・暴風雪警報・特別警報」以外の警報・注意報が発表されている。	<b>(原則として)通常授業</b> ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。※1	
	<b>大地震発生</b> 横浜市域の一箇所でも震度5強以上を観測。 帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した。	<b>(原則として、自動的に)臨時休校</b> (当日及び翌日) ○被害が少ないなど、学校の判断により、授業実施の場合あり。 (キッズ第一区分・第二区分臨時休業)	○休校の場合は原則連絡しません。  ○授業実施の場合、メール配信での連絡に努めます。
	南海トラフ地震に関する情報(臨時)「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。	○原則、通常どおり。 ○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。地域の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。	○休校となった場合は、メール配信での連絡に努めます。
	Jアラート(全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発せられている。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○登校可能と判断したら、メール配信を行います。その後、ご家庭の判断で登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○学校は、原則休校にはしません。 ○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。
登 校 後	<b>大地震発生</b> 横浜市域の一箇所でも震度5強以上の地震を観測した。	<b>(自動的に)学校で保護し保護者へ直接引き渡し</b> ○お迎えが来るまで学校で保護します。 ※下校後、キッズクラブに参加している児童は、キッズにて、学校と連携して留め置き、引き渡し。	○原則連絡はしません。状況により、メール配信などで情報発信に努めます。  ○遠方においての保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。
	「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」等発表。	<b>(状況を総合的に判断し、以下のような対応を取る可能性があります。)</b> ○職員見守り体制による下校 ○集団下校(下校時間の変更の可能性あり) ○学校で保護し、保護者へ直接引き渡し	○状況を総合的に判断し、メール配信にて、対応を伝達するよう努めます。※3
	地震発生(震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。	※通常下校が可能であると判断した場合は、通常下校となる場合もあります。 ※放課後キッズクラブとは連携して対応しますが、学校とは異なる対応となる場合もあります。 ※集団下校、職員見守り体制となった場合、可能な保護者の皆様は、要所に立つ、出迎えるなどの支援をお願いいたします。	○対応の変更も逐次、伝達するよう努めます。
	その他 例)火災の発生。 南海トラフ地震に関する「臨時情報」の発表。 下校時間に地域の停電。 Jアラート警報発令。 事件・事故等が発生。 など		

※1 悪天候時に家庭の判断によるものは、欠席・遅刻になりません。欠席連絡してください。(電話可)

※2 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。

※3 災害時等は児童の安全確保に全力を尽くしていますので、できるだけ電話での問い合わせはご遠慮ください。